

## WHAT IS VESTELLA?

ベステラ(VESTELLA)はモビリティと人、データと世界を繋ぐマーケットプラットフォームです。未来モビリティ時代の登場に合わせ、モビリティ利用者が走行、カーシェアリング、カーヘイリングなどを通じて得た報酬の主権を100%所有できるようにし、自律走行モジュール製造会社、大型車両会社、アフターマーケットサービス提供者がデータ購買費用、マーケティング費用をプラットフォームの中に流入させ好循環へと繋がる生態系を作ります。

## MOBILITY DATA MARKET

モビリティデータ  
マーケットの年間成長率

41%

モビリティマーケット  
全体成長率の8倍以上

車1台の年間データ  
トラフィック

280PB+

Gartner,  
<Magic Quadrant Report>

年間モビリティデータ  
マーケット規模

450兆円+

Mckinsey & Company,  
<Monetizing Car Data>



データ提供に対する  
動機不足

自動車または各種移動手段の状態データ、走行記録データ、運転者の行動データを含むモビリティデータを提供してもらうためにはそのデータを提供する個人運転者と多数の法人車両を所有している企業に正当な報酬を与える必要があります。しかし、現在多くのカーナビ提供企業と位置情報収集企業はこのデータを無料で収集しマーケティング会社に販売しています。彼らは提供者にどんな報酬も提供していません。



モビリティデータに  
対する信頼性の低さ

生成されたデータがモバイルやサーバへ転送される過程で奪取のおそれがあり、またシミュレータの運用ができるハッカーが多量の虚偽データを生成(燃費操作、排気量操作など)しデータの信頼度を落とす危険性も存在します。車両自体のハッキング危険に加え、モビリティデータの信頼度低下の問題は健康なモビリティデータマーケットの生成を不可能にします。



モビリティデータ  
マーケットの不在

様々な分野でのモビリティデータ活用及び取引は未来モビリティ時代の必須要素です。しかしモビリティ分野だけでなくすべての分野で需要者と供給者両方を満足できるデータマーケットは構築されていません。特にモビリティ走行者が生成する各種の実データは、自主走行車両および電気自動車の開発過程から必要にされているにもかかわらずこれらのデータがきちんと収集されてなく、取引も行われていない段階にあるためモビリティ産業の発展速度を遅らせています。

## FEATURES OF VESTELLA

データマーケットのすべての構成員が信頼できる信頼基盤のマーケットプラットフォームを構築します。

### MOTIVATE USERS TO COLLECT DATA



VESTELLA固有の技術を活用しデータ提供及び販売収益に対する正当な報酬を提供します。これを通じデータ提供に対する動機を与えます。

### SEAMLESS DATA SECURITY



車両の持ち主、運転者、車両それぞれの識別情報を暗号化して個人情報の不法流出を保護し、信用できる機関の分散ノードを構築することで信頼性と速度を確保します。

### VESTELLA AI & BIG DATA



VESTELLAの核心力量であるマシンラーニング技術で収集されたすべての自動車データからReal Dataだけを検出し、需要者が要求するクオリティの高いソリューションを提供します。

## MOBILITY DATA MARKET PLATFORM, VESTELLA

### VESTELLA MARKET

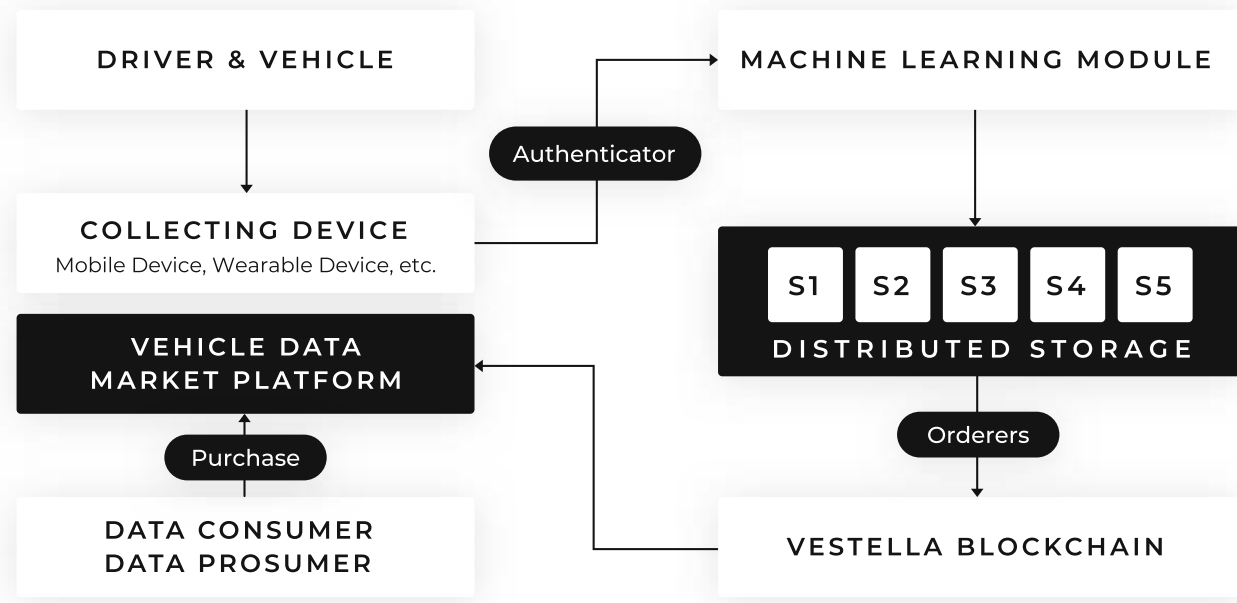
AIマシンラーニング、ビックデータ、分散保存技術を通じて信頼することができ、様々な意思決定過程に不可欠なモビリティデータが取引されるスペースです。

### VES COIN ECOSYSTEM

走行を通じ生成されたVES Coinを実質的に活用できるマーケットプレイスを構築します。利用者は実生活の範囲(注油、アフターマーケット、旅行など)でVES Coinを使用することができます。

# DIFFERENTIATIONS

## DATA FLOW



自動車と運転者が生成したモビリティデータがすべて非識別化を通じ送信され、マシンラーニング検証体系を経て分散データストレージに移動します。データが生成される瞬間から、保存されてデータマーケットから販売される瞬間までのすべての過程をVESTELLAブロックチェーンに記録してハッキングの危険を防ぎデータ提供者に正当な報酬を与えます。

## DATA INTEGRITY

VESTELLA AIは転送されたデータの真偽を検証します。人が見つけられないほど精巧に偽造されたデータを検出し該当ユーザーに警告を送り、一定以上の警告を受けたユーザーのアカウントを制裁します。検証されたReal DataはVESTELLAのパートナー機関が運営する分散ストレージにランダムで分けられて保存され、データのセキュリティと無欠性を守ります。

## DATA EXCHANGE

VESTELLAのアーキテクチャはモビリティ産業のすべての分野に適用できます。単に自律走行技術を発展させるだけでなく、保険、アフターマーケット、経営の意思決定にもモビリティデータは必要です。VESTELLAのパートナーが増えるほど、データを購入して販売するユーザーが増えるほど、VESTELLAのマーケットプラットフォームは精密でかつ巨大になります。

# ROADMAP

- PHASE/01**  
**Q3. 2018**
  - VESTELLAマイニングの製作開始
  - オープンソースプラットフォーム“VESTELLA”の開発開始
- PHASE/02**  
**Q4. 2018**
  - トークンセールスタート(ERC-20)
  - VESTELLA MVPアプリケーション(VESSENGER)アルファテスト
  - DAppサービス提供者とパートナーシップ
  - B2Bサービスとパートナーシップ
- PHASE/03**  
**Q1. 2019**
  - メインセール(ERC-20)
  - トークン配布(ERC-20)
  - 法人車両の運転データ収集
  - 法人車両管制ソリューションと連携
- PHASE/04**  
**Q2. 2019**
  - VESTELLAアプリケーションベータテスト
  - 個人の運転データ収集
  - 仮想通貨決済ソリューションパートナーシップ
  - パイロットプロジェクト開始
- PHASE/05**  
**Q3. 2019**
  - 分散型データラボのファンドレイジング開始
  - 車両メーカーとパートナーシップ
  - ガソリンスタンドとパートナーシップ
  - 整備所とパートナーシップ
  - カーシェアリング企業とパートナーシップ
  - VESTELLA MAINNET構築
  - Token Swap (VES Token - VES Coin)
- PHASE/06**  
**Q4. 2019**
  - VESTELLAフリートマネジメントシステムオープン(法人トラック管制システム)
  - 既存パートナーとの提携強化
  - VESTELLA DAppサービス順次的ランチング
- PHASE/07**  
**IN. 2020**
  - モビリティデータの実在取引開始
  - 分散型データラボオープン
  - VESTELLAモビリティデータ基盤の自律走行モジュール開発に着手
  - Project GO Live
  - VESTELLA Data API / SDKランチング

# TOKEN SALE INFO.

| TOKEN NAME                        | TOTAL SUPPLY       | NUMBER OF TOKENS FOR SALE | HARD CAP          | ACCEPTABLE CURRENCIES |
|-----------------------------------|--------------------|---------------------------|-------------------|-----------------------|
| VES<br>ERC-20 based Utility Token | 15,000,000,000 VES | 50% of Total Amount       | 7,500,000,000 VES | ETH                   |

# CORE TEAM MEMBERS



**CEO**  
チョン・サンス

- KAIST無線ネットワーク工学博士
- MtoV代表取締役
- KT Cloud推進担当戦略&投資企画マネージャー
- 国家数理科学研究所未来インターネット研究員
- KAIST 情報電子研究所研究員



**CTO**  
Dhananjay Singh

- 東西大学校センサネットワーク工学修士
- 韓国外語大学電子工学科副教授グローバル情報通信大学長
- JIS Univ. (インド) コンピュータ工学科教授
- 韓国電子通信研究院(ETRI) 未来インターネット研究員
- 国家数理科学研究所未来インターネット研究員



**CSO**  
イ・チュンジン

- 高麗大学校コンピューター電波通信工学修士
- サムスン電子北米法人最高技術アドバイザー
- サムスン電子 北米法人品質管理者
- HCT Mobile Solution担当取締役
- サムスン電子 RF R&D責任研究員



**CMO**  
ソン・ヨンジョン

- MtoV マーケティング総括取締役
- Automotive O2O Carsuriマーケティング総括
- Laundry On-demand Washonサービス総括
- Bluetooth 開発社 Axlonマーケティングマネージャー
- Finance consulting platform MONETA シニアコンサルタント



**COO**  
David Choi

- ミシガン州立大学経営学士
- KORENS 海外営業担当(BMW, VW, Ford, FCA, GM, JLR, Tier1対象)
- サムスン電子北米法人無線事業部企画戦略担当
- Plastipak Packaging Supply Planningチーム長